



2019年10月28日

各 位

上場会社名 株式会社 紀陽銀行
 代表者 取締役頭取 松岡 靖之
 (コード番号 8370)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員企画本部長 原口 裕之
 (TEL 073-426-7133)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,100	10,700	7,200	105.31
今回修正予想(B)	42,500	15,600	10,900	160.00
増減額(B-A)	4,400	4,900	3,700	
増減率(%)	11.5	45.8	51.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	39,843	10,484	6,977	100.98

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,200	10,200	7,000	102.39
今回修正予想(B)	38,700	15,200	10,700	157.07
増減額(B-A)	4,500	5,000	3,700	
増減率(%)	13.2	49.0	52.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	36,206	10,038	6,749	97.67

修正の理由

2020年3月期第2四半期累計期間において、銀行単体における有価証券関係損益が当初予想を上回る見込みとなったことや、与信費用が当初予想を下回る見込みとなったことなどから、2020年3月期第2四半期(累計)の連結及び個別の業績予想を上方修正するものです。

なお、現時点においては2020年3月期通期の有価証券関係損益は当初予想と同程度になると見込まれることや、今後の経済・金融情勢等が不透明であることなどから、2020年3月期通期の業績予想は変更ございません。

※本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上